



# 梅田中だより

<第3号>

# 6月

## 自主的・主体的な言動

5月・6月には、学年や全校での様々な行事がありました。学校としては、こうした行事を通して、育成したい資質・能力を培いながら、各学年の育てたい行動・態度を、具体的な子どもの姿で見られるようにしていければと願っています。そこで、それぞれの行事から見えた子どもたちの姿を紹介したいと思います。

### 生徒集会

### 2年東京校外学習

自主的、自発的活動によって、自分たちの学校をどうしていきたいかを考えての意見交換。  
3年生の発表する姿に感化され、1・2年生も負けじと勇気を出してよく発表してくれました。

「思いやり」「責任」「ルール・マナー」等について実践する態度を養うのが目的です。  
大都会の中で、それぞれが役割を果たしたり、思いやったりして、協力し合うことで、たくましさを感じられました。



全校生徒の前  
で意見を言う  
1年生

議題  
①いじめ防止活動  
②資源回収の活性化

### 弁論大会

#### この時期の 各学年の目標

1年

集団の一員としての自覚を  
持ち、規律を守る心

2年

仲間と協力し合い、  
学び合う態度

3年

最高学年としての自覚の持ち方



路線図を  
見て相談  
して、切  
符を買う  
生徒



#### 「深く考える力」「伝える力」 そして「聴く力」

どの子も新しい自分の発見や  
自分を変えるきっかけとなった  
考えを体験を織り交ぜ、堂々  
とした発表でした。今後は、いか  
に行動に移せるかが課題です。

育成したい資質・能力  
◇主体性 自分で考え行動する力  
◇多様な人との関わりを大切に  
協力する力  
◇感性と知識を働かせて考える力

代表弁士

#### 演題

「あいさつひとつで」  
「差別をなくすために」  
「あいさつの大切さ」  
「手を差しのべる」  
「広がる可能性」  
「共に生きる社会」  
「行動力が繋ぐその先へ」  
「『いただく』ということ」

最優秀賞：3年 ○○○○

### 修学旅行

学んで  
きたこと  
を実際の  
社会の中  
で試す絶  
好の実習  
の場です。その中で、本物を見て  
体験することや、トラブルが起きた  
時の対応などを自分たちで考え協  
力し、様々な経験をしてきました。  
ケガをして困っている外国人の  
手当て、ホテルの従業員への感謝  
の手紙、仲間を気遣う言動などた  
くさんの気配り、心配りと行動力  
が見られました。どれも彼らの素  
晴らしい力を発揮してくれました。



(要約) 誰かに任せたりせず、自ら行動し、人助けをした母親の心温まる言動から、「誰かがやるからいいや」と思うのではなく、「私がやろう」という気持ちに少しずつ変化してきました。ほんの少し前に進むことによって、自分が変わることはもちろんですが、周囲の状況を変えることにも繋がるはず。少しずつ自分を変え、周りをも変え、日常の中に小さな優しさが溢れたらいいなと思います。一步前へ。

## クリーン作戦（集会所清掃）

5月28日に本年度のクリーン作戦を実施しました。今年度は、昨年度までの道路のゴミ拾いでなく、集会所清掃を行いました。テスト明けの寝不足と気温が高い日が続き、熱中症の心配もある中でしたが、全校生徒で5つの集会所を分担し、短時間で清掃を行いました。実施に当たり、各町会長さんには大変お世話になりました。



## 和菓子のデザイン学習

2年生の美術科のデザイン学習で、地元香雲堂さんによる、和菓子作りの実演とお茶の体験活動を実施しました。和菓子職人の技と和菓子のデザインのよさや意味を学ぶことができました。この後、生徒による和菓子のデザインが行われます。今年度は、どんな和菓子ができるのか、とても楽しみです。



## 健やかな心身 自己理解・自己管理能力 情報モラル講習会

NPO法人ぐんま子どもセーフティーネット活動のインストラクターをお招きし、情報モラル講習会が開かれました。「インターネットの使い方2019 早寝・早起き・朝ごはんを科学する」という題で、メディアの使用と生活習慣との関係を成績、睡眠、目の負担、コミュニケーションのこをを通して学びました。情報モラル講習会は、毎年行っているもので、それだけ重要なことであると認識しております。健やかな心身のために欠かせない自己管理能力に関わるものです。是非、家庭におかれましては、メディア使用のルール作りをお願いできればと思います。

## 心のSOSの授業

情報モラルと同様に自己理解・自己管理能力に関わることで、「自分を大切にしよう～心のSOSの出し方、受け止め方」という授業をスクールカウンセラーと担任で行いました。思春期で多感な中学生の時期には、それぞれストレスや悩みを抱えているものです。自分が辛い気持ちになったとき、友達が悩んでいるときにどう対処したらよいかを考え、自分や相手を大切にするという内容です。身近な大人の役目として、じっくり話を聴いてあげ、気持ちに寄り添ってあげることが大事であり、子どものための授業ではありますが、子どもを取り巻く私たち大人へのメッセージでもありました。

## スクールゾーン対策委員会・自転車点検

先日は、山形、新潟、そして昨日は伊豆地方でも大きな地震がありました。また、最近では、登下校中の子どもが巻き込まれる事件が起きています。そうした中、スクールゾーン対策委員会が小学校で開かれ、安全マップと保護者やからの情報を元に、危険箇所の確認と改善策について話し合われました。子どもの目線、車を運転する大人の両方の目線から、危険性について話し合われました。この会議のおかげで昨年度は、製茶工場前の歩道と車道の段差については改善されました。関係機関の対応に感謝申し上げます。結果報告については、安全マップ等であらためて報告いたします。

また、学校においては、業者の方をお願いして自転車点検を実施しました。各家庭におかれましては、点検結果を確認し、整備不良の場合には、速やかに修理をしていただければと思います。いずれにしても「自分の命は自分で守る」という意識を子どもたち自身が持ち、危険回避能力を身に付けさせていければと考えています。

## 部活動春季大会の結果と表彰

6月9日（日）に市中体連の春季水泳大会が行われ、1年と2年の生徒がが出場し、自己記録に挑戦しました。また、県大会の結果は、以下の通りです。

○ソフトテニス女子	:	県春季大会	個人戦	3年	1回戦惜敗
○卓球	:	県春季大会	個人戦	3年	1回戦惜敗
○陸上	:	県春季大会	1年100m	13秒34	15位

### 表彰

「歯と口標語コンクール」 3年 佳作